

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス たんちゃん 蓬莱教室			
○保護者評価実施期間	令和8年2月24日		～	令和8年3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	令和8年2月24日		～	令和8年3月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 14日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境の構造化・バリアフリーを活かした空間づくり (クールダウン等の場の使い分け含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋を用途別に活用(活動/落ち着く場) ・視覚支援(スケジュール・掲示等) ・状態に応じた環境調整(別室・クールダウン) 	<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用等への導線・ルール案内を手順化
2	衛生・安全管理と非常時対応(BCP/安全計画/委員会活動等)	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃・消毒の継続、子どもと一緒に掃除 ・安全計画/感染症/虐待防止/身体拘束等の研修 ・避難訓練、緊急時の周知(掲示・連絡手段) 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃・換気・訓練の実施状況を見える化
3	個別支援計画～モニタリング、職員間共有(朝礼・終礼・会議)による支援の連続性	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングで家庭状況・課題を把握し共有 ・朝礼/終礼/会議で振り返り・課題共有 ・相談支援専門員・学校等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録様式を統一しPDCAを強化 ・保護者へ「今日のねらい/できたこと」を短文で定例化

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援プログラムの公表や活動内容(ねらい)の「見え方」が弱く、保護者に伝わりにくい	<ul style="list-style-type: none"> ・HP/発信が放デイ中心で、児発情報・支援プログラムの導線が分かりにくい ・取組(配置・活動の工夫)が家庭へ届く情報量として不足しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPに「支援プログラム(固定表示)」を設け整理 ・活動写真+ねらいをセットで定期発信(児発分も)
2	家族支援(ペアトレ等)・保護者同士の交流支援が十分ではない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援プログラム/交流会の体制・頻度が未整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニ講座/資料配布/短時間相談会から段階導入 ・交流は希望制(年1回/オンライン等)、ニーズ確認を前提
3	移行支援(園→小、就学後)や関係機関連携の運用(手順・書式)が未整備な部分がある	<ul style="list-style-type: none"> ・就学移行支援が本格化する段階で標準手順が整備途上 	<ul style="list-style-type: none"> ・移行支援の標準フロー(同意→情報提供→会議→引継ぎ→フォロー)を作成 ・園/学校向け情報提供書式(要点版)と実施チェックを整備